~~点検整備記録簿~~
分解整備記録簿

☐ 3（☐）
☐ 12（☐＋☐）　か月定期点検整備

点検良好	レ	交換	×	調整	A	清掃	C
分解	○	修理	△	締付	T	給油(水)	L

依頼者の氏名又は名称	車名及び型式 いすゞ QKG-CYM77A	自動車登録番号又は車両番号
住所	原動機の型式 6UZ1	初度登録年又は初度検査年 H25年06月
		車台番号 CYM77A-70

事業用自動車等・別表3

点検の結果及び整備の概要

■ステアリング装置
☐ ハンドルの操作具合／ハンドルの遊び、がた ☐
☐ ステアリング・ギヤ・ボックスのオイル漏れ
☐ ステアリング・ギヤ・ボックスの取付けの緩み
☐ ☆ロッド、アーム類の緩み、がた、損傷
☐ ロッド、アーム類のボール・ジョイントのダスト・ブーツの亀裂、損傷
☐ ☆ステアリング・ナックルの連結部のがた
☐ ホイール・アライメント
☐ パワー・ステアリング・ベルトの緩み、損傷
✓ ☆パワー・ステアリングのオイルの漏れ
× ☆パワー・ステアリングのオイルの量
☐ パワー・ステアリングの取付けの緩み

■ブレーキ装置
☐ ブレーキ・ペダルの遊び
☐ ブレーキ・ペダルの踏み込んだときの床板とのすき間
☐ ブレーキの効き具合
☐ パーキング・ブレーキ・レバーの引きしろ（ホイール・パークの作動）
☐ パーキング・ブレーキの効き具合
☐ ブレーキ・ホース、パイプの漏れ、損傷、取付状態
☐ ブレーキ液の量
☐ ブレーキ・マスタ・シリンダの機能、摩耗、損傷
☐ ブレーキ・ホイール・シリンダの機能、摩耗、損傷
☐ ブレーキ・ディスク・キャリパの機能、摩耗、損傷
☐ ブレーキ・チャンバのロッドのストローク
☐ ブレーキ・チャンバの機能
☐ ブレーキ・バルブ、クイック・レリーズ・バルブ、リレー・バルブの機能
☐ ブレーキ倍力装置のエア・クリーナーの詰まり
☐ ブレーキ倍力装置の油密、気密、チェック・バルブ、リレーバルブの機能
☐ ブレーキ・カムの摩耗
☐ ブレーキ・ドラムとライニングとのすき間
☐ ☆ブレーキ・シューの摺動部分、ライニングの摩耗
☐ ブレーキ・ドラムの摩耗、損傷
☐ バック・プレートの状態
☐ ☆ブレーキ・ディスクとパッドのすき間
☐ ☆ブレーキ・パッドの摩耗
☐ ブレーキ・ディスクの摩耗、損傷
☐ センタ・ブレーキ・ドラムの取付けの緩み
☐ センタ・ブレーキ・ドラムとライニングとのすき間
☐ センタ・ブレーキのライニングの摩耗
☐ センタ・ブレーキ・ドラムの摩耗、損傷
☐ 二重安全ブレーキ機構の機能

■走行装置
☐ ☆タイヤの空気圧／☆タイヤの亀裂、損傷 ☐
☐ ☆タイヤの溝の深さ、異状摩耗／☆スペア・タイヤの空気圧 ☐
☐ ホイール・ナット、ホイール・ボルトの緩み
☐ ※ホイール・ナット、ホイール・ボルトの損傷
☐ リム、サイド・リング、ディスク・ホイールの損傷
☐ ☆フロント・ホイール・ベアリングのがた
☐ リヤ・ホイール・ベアリングのがた

■サスペンション
☐ リーフ・スプリングの損傷
☐ リーフ・スプリング、スプリング・ブラケットの取付部の緩み、損傷
☐ リーフ・スプリング、トルク・ロッドの連結部のがた
☐ コイル・スプリングの損傷
☐ コイル・サスペンション取付部、連結部の緩み、がた
☐ コイル・サスペンション各部の損傷
☐ エア・サスペンションのエア漏れ
☐ ☆エア・サスペンションのベローズの損傷
☐ ☆エア・サスペンションの取付部、連結部の緩み、損傷
☐ エア・サスペンションのレベリング・バルブの機能
☐ ショック・アブソーバの損傷、オイルの漏れ

■動力伝達装置
✓ クラッチ・ペダルの遊び
A クラッチ・ペダルの切れたときの床板とのすき間
⊗ クラッチの作用　／　クラッチの液量 ✓
☐ ☆トランスミッション、トランスファのオイルの漏れ
☐ ☆トランスミッション、トランスファのオイルの量
Ⓣ ☆プロペラ・シャフト、ドライブ・シャフトの連結部の緩み
☐ ドライブ・シャフトのユニバーサル・ジョイント部のダスト・ブーツの亀裂、損傷
☐ プロペラ・シャフト、ドライブ・シャフトのスプライン部のがた
☐ プロペラ・シャフト、ドライブ・シャフトのユニバーサル・ジョイント部のがた
Ⓣ プロペラ・シャフト、ドライブ・シャフトのセンタ・ベアリングのがた
☐ ☆デファレンシャルのオイル漏れ／☆デファレンシャルのオイル量 ☐

■電気装置
☐ ☆スパーク・プラグの状態（白金プラグ、イリジウム・プラグは点検省略可） ☐
☐ ディストリビュータのキャップの状態
Ⓣ バッテリのターミナル部の緩み、腐食
☐ 電気配線の接続部の緩み、損傷

■エンジン
✓ 低速、加速の状態
✓ 排気ガスの色　／　CO・HCの濃度 ☐
☐ ☆エア・クリーナ・エレメントの汚れ、詰まり、損傷
☐ シリンダ・ヘッド、マニホールドの各部の締付状態
✓ エンジン・オイルの漏れ　／　燃料漏れ ✓
A ファン・ベルトの緩み、損傷　／　冷却水の漏れ ✓

■ばい煙、悪臭のあるガス、有害なガス等の発散防止装置
☐ メターリング・バルブの状態
☐ ブローバイ・ガス還元装置の配管の損傷
☐ 燃料蒸発ガス排出抑止装置の配管等の損傷
☐ チャコール・キャニスタの詰まり、損傷
☐ 燃料蒸発ガス排出抑止装置のチェック・バルブの機能
☐ 触媒等の排出ガス減少装置の取付けの緩み、損傷
☐ 二次空気供給装置の機能／排気ガス再循環装置の機能 ☐
☐ 減速時排気ガス減少装置の機能
☐ 一酸化炭素等発散防止装置の配管の損傷、取付状態

■附属装置等
☐ ホーンの作用　／　ワイパの作用 ☐
☐ ウィンド・ウォッシャの作用／デフロスタの作用 ☐
☐ ハンドル・ロック装置の作用
Ⓣ ☆エキゾースト・パイプ、マフラの取付けの緩み、損傷、腐食
☐ ☆遮熱板の取付けの緩み、損傷、腐食
☐ マフラの機能　／　エア・タンクの凝水 ☐
☐ エア・コンプレッサの機能
☐ プレッシャ・レギュレータ、アンローダ・バルブの機能
☐ 非常口の扉の機能／フレーム、ボデーの緩み、損傷 ☐
☐ 連結装置のカプラの機能、損傷
☐ 連結装置のピントル・フックの摩耗、亀裂、損傷
☐ ◎シート、ベルトの損傷、作用
☐ 開扉発車防止装置の機能／シャシ各部の給油脂状態 ☐

■高圧ガスを燃料とする燃料装置等
☐ パイプ、ジョイント部のガス漏れ、損傷
☐ ガス・ボンベ取付部の緩み、損傷

※車両総重量8トン以上または乗車定員30人以上の大型自動車　(2018/10/1～)
☐ スペアタイヤ取付装置の緩み、がた及び損傷
☐ スペアタイヤの取付状態
☐ ツールボックスの取付部の緩み及び損傷

その他の点検項目
○非常信号用具
○
○
○
○
○
○
○
○

交換部品等	数量
~~エンジン・オイル~~ クラッチディスク	1 コ
~~オイル・フィルタ~~ プレッシャプレート	1 個
LLC(ロング・ライフ・クーラント)	12 L
ブレーキ・フルード	L
ATF	4ℓ
移Assy	1
移マウント	4

メンテナンスに関するアドバイス
1回4/81
移X リコール

注 二年間保存。

・排出ガス濃度

CO	%
HC	ppm
黒煙等	% m-1

・タイヤの溝の深さ(1.6mm以上)

前輪	左	前 mm	右	前 mm
		後 mm		後 mm
後輪	左	前 mm	右	前 mm
		後 mm		後 mm

・ブレーキ・パッド、ライニングの厚さ

前輪	左	前 mm	右	前 mm
		後 mm		後 mm
後輪	左	前 mm	右	前 mm
		後 mm		後 mm

事業場名、所在地、認証番号
いすゞ自動車近畿株式会社
栗東サービスセンター
〒520－3046
滋賀県栗東市大橋5－11－13
認証番号　大陸整認滋第　334号
Tel　077－552－2853

点検の年月日　31年1月31日
整備主任者の氏名
整備完了年月日　31年1月31日
点検(整備)時の総走行距離　859277km

事業場控

（注）☆印は3か月2,000km以下の走行距離によって省略できる項目。※印の項目は、車両総重量8トン以上または乗車定員30人以上の自動車が対象。◎印の点検は、人の運送の用に供するバス、タクシー、レンタカーが対象。